

アルチバルド・デラクルスの犯罪的人生（1955）

ENSAYO DE UN CRIMEN

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 メキシコ
色彩 B&W
時間 91分
初公開日 1996/11/23
公開情報 フランス映画社

【解説】
人に殺意を持つと、それだけで必ずその相手が死んでしまい、自分を犯罪者だと見なすようになる男の珍妙な、いかにもブニュエルらしい悪魔のおとぎ話。母からもらった踊り子の人形付オルゴールを少年アルチバルトは偏愛した。そんな彼に、オルゴールの伝説ー思いを込めて鳴らせば願った通りに人が死ぬーを教えた美しい家庭教師自身が、彼の好奇心の犠牲になった。革命軍の蜂起の流れ弾が窓を破って彼女に命中。しかし、その動乱以降、オルゴールの行方も分からなくなり、そのことをすっかり忘れていた彼は立派な紳士に成長し、訪れた宝石店で偶然、良家の令嬢ラビニアが購入しようとしていたオルゴールと再会、彼女から譲り受けた。そして、その日から、彼は自分と関わりあう美女たちを次々に殺して（？）いく……。主演のアロンソ自身の企画により、劇作家ウシグリの小説『犯罪の試み』をブニュエルが自由に脚色、お得意の不条理な語りを満喫できるスマートな小品に仕立てた。ラビニアを演じたステルンが、メキシコでの公開20日後に謎の自殺を遂げたことでもいわくつきの作品だ。

【クレジット】

監督	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
原作	ロドルフォ・ウシグリ	Rodolfo Usigli
脚本	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
	エドゥアルト・ウガルテ・パジェス	Eduardo Ugarte Pages
撮影	アグスティン・ヒメネス	Agustin Jimenez
音楽	ホルヘ・ペレス	Jorge Perez
出演	エルネスト・アロンソ	Erenesto Alonso
	アリアドナ・ウェルテル	Ariadna Welter
	ミロ斯拉ヴァ・ステルン	Mirroslava Stern
	リタ・マセド	Rita Macedo
	ホセ＝マリア・リナレス・リバス	Jose Maria Linares Rivas
	アンドレア・パルマ	Andrea Palma
	ロドルフォ・ランダ	Rodolfo Landa